



■ 本社・一般事業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中文字念仏坦69
TEL:0248-79-2161 FAX:0248-79-4332

■ 冷凍事業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中文字念仏坦36
TEL:0248-79-4701 FAX:0248-79-4703

■ 鏡石物流センター

〒969-0400 福島県岩瀬郡鏡石町池の台185-1
TEL:0248-92-3318 FAX:0248-92-3338

■ 矢吹共同物流センター

〒969-0211 福島県西白河郡矢吹町北町238
TEL:0248-41-2117 FAX:0248-41-2118





心にとどく物流を



株式会社須賀川東部運送
代表取締役

吉田雅弘

須賀川東部運送は昭和38年に創業、平成30年に創業55年を迎えました。
お客様、お取引先の皆様、そして社員の皆様に支えられ、今日の須賀川東部運送が在ります。

我が社は、「品質＝人質(じんしつ)」を旗印に、物流に関わるサービスを社会にご提供してまいりました。

時代の変化とともにサービスの内容は変わります。それは物流サービスにたずさわる私たち自身が変わっていくことでもあります。

我が社の「物流活動」が、社会を支える基幹インフラであるという気概を持って、果敢にチャレンジし、“変化”して“安定”し続ける組織を目指し、社員と社長が心一つに、邁進してまいります。

皆様の変わらぬご指導を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



Distribution

物流拠点 5温度帯倉庫

福島県須賀川市、東北自動車道に隣接し
北関東・南東北の物流拠点として最適です。

- 多目的な利用が可能な5温度帯倉庫(暖房・常温・定温・冷蔵・冷凍)。
- WMSと連携した物流情報管理
(配送情報、在庫情報、流通加工・輸出梱包情報)で
お客様を強力にバックアップ。



食品の冷凍・冷蔵に特化した全国配送システム 365日24時間受発注、商品情報の提供が可能

- 実績と信頼のフローゾン・チルド共同配送システムは、おかげさまで25年。
- 提携ネットワークを通じて全国各地へお届け。
- 温度・製造ロット・生産日・品質保持期限などの商品情報をもれなく管理。



常温倉庫：0℃～30度
工業製品、加工食品、雑貨など



暖房倉庫：17℃～20℃
(冬期間に、工業製品や原材料など)



定温倉庫：0℃～20℃
穀物、青果物、工業製品など



冷蔵倉庫：0℃～5度
冷蔵食品、飲料、青果物など



冷凍倉庫：-23℃～-18℃
冷凍加工食品、冷凍原料など

冷凍冷蔵共同配送「フレッシュハート便」

Chilled & Frozen



温度
管理

365
日配送

小口
共配

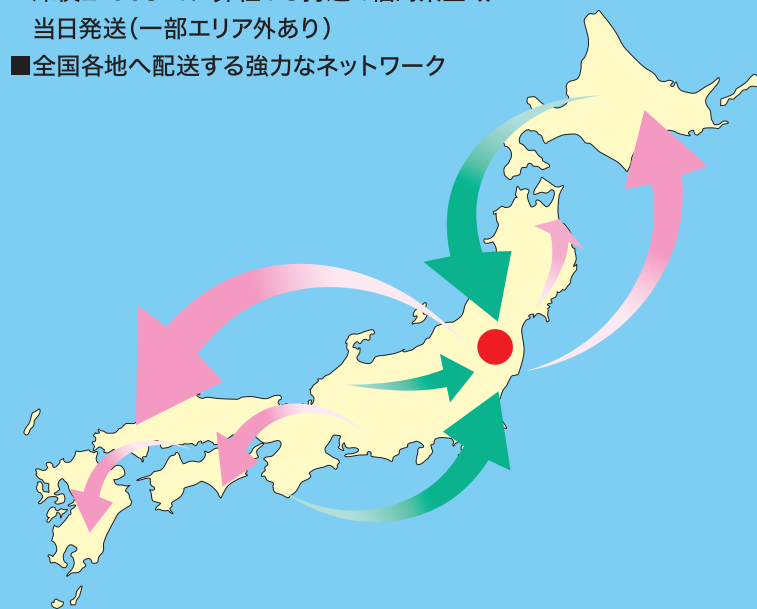


冷凍・チルド品はプロの安心配送！
365日24時間対応、
日本全国どこへでも、
鮮度と品質そのままお届けします！
お気軽にご相談ください。



福島県から全国各地へ！ 福島県内をきめ細かく！ 全国からの引き取りも対応！

- 冷凍・冷蔵で鮮度を維持して、少量でも安定した温度でお届け
- 休日にも配送したい
(365日、夜間の受け入れ、出荷にも対応)
- 福島県内で3,600箇所の納品先登録件数
(1日に600箇所へ配送)
- 福島県内の共配ではナンバー・ワン実績
(1日に20,000ケース)
- 深夜2:00までに弊社TC持込で福島県全域へ
当日発送(一部エリア外あり)
- 全国各地へ配送する強力なネットワーク



お気軽にご相談ください、物流のお悩みはぜひ弊社へロジスティクス・サービスの専門家として、物流システム構築をお手伝いします。

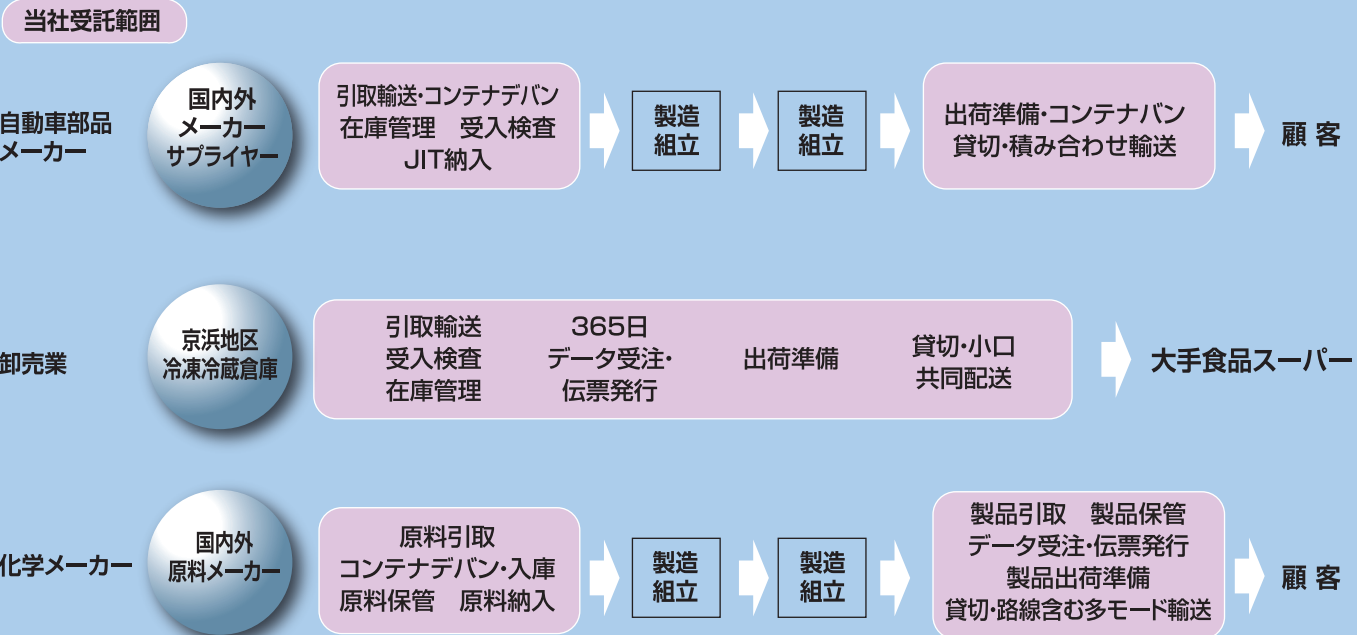
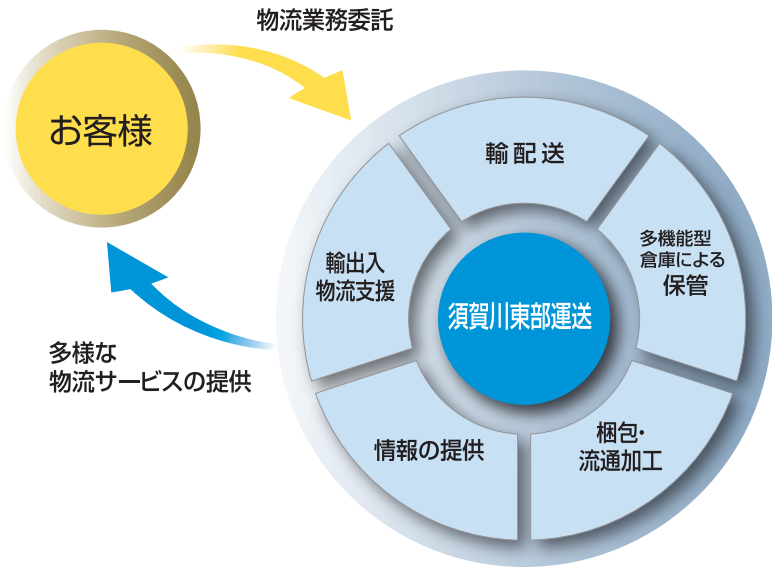
- 「必要なものを必要なだけ必要な時に」。
- お客様の個々の経営戦略に沿った物流システムの構築を、弊社がお手伝い。
- 物流に必要な施設、人材、情報システム、多機能型倉庫を自信をもってご提供。
- 国内の輸配送事業者（それぞれの産業分野に強みを持つ専門事業者）ネットワーク、アジアや北米などへの海外物流ネットワークを構築。



- 充実の設備と豊富な実績で様々な物流に対応いたします。
- 福島県から関東エリアを中心に、中京以西まで。
 自社車輛に加え、専属協力先車輛、全国の様々なネットワークとの連携で、日々150台の車輛をオペレーション。
 - 原材料・資材の調達物流の構築、生産・販売までの一貫した物流構築。
 大小ロットに係わらず、多機能な輸配送サービスをご提供。

車 種	ウイング車・チルドウイング車(12t、4t)
	冷凍バン車(12t、4t)
	ユニック車(7t)

主要輸送品目	冷凍冷蔵食品
	自動車部品、化学製品(フィルム、樹脂)
	一般雑貨、加工食品、青果物、機械類





Warehousing

保管・倉庫

福島県須賀川市、東北自動車道に隣接
北関東・南東北の物流拠点として最適
5温度帯倉庫(暖房・常温・定温・冷蔵・冷凍)を完備
倉庫・配送センターを核に物流システムの構築を提案

ドライ保管設備		平成30年12月現在	
本社地区	一般事業部	常温倉庫	1,760坪
		暖房倉庫	260坪
		低温倉庫	685坪
		保税蔵置場	150坪
	鏡石物流センター	常温倉庫	1,200坪
矢吹共同物流センター		常温倉庫	1,250坪
保管面積 合 計		5,305坪	

冷凍冷蔵保管設備		平成30年12月現在
本社地区	冷凍事業部	冷凍倉庫(C・F級) 595坪
		冷蔵倉庫 580坪
		保税蔵置場 150坪
保管面積 合 計		1,325坪

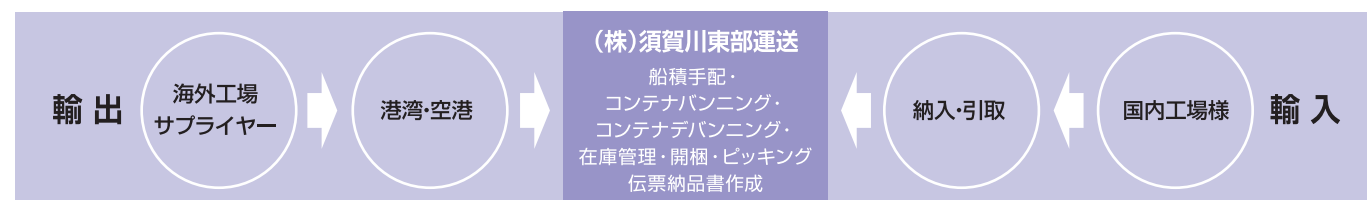


Globalization

国際物流サポート

お客様の国際化を物流面からサポートします。
輸出入業務のサポートから製品梱包・開梱まで。
京浜港、小名浜港、新潟港、仙台港、ご提案します！

- 代行業務
製品の輸出梱包▶コンテナ・バンニング→輸送→通関→船積み後のサポート
原料・資材の船積み手配▶通関→輸送→コンテナ・デバンニング→弊社物流倉庫を使った工場への供給システムまで
- 物流センター・倉庫(常温・暖房・定温・冷蔵・冷凍、保税蔵置場)を核に、海上貨物も航空貨物も積極的にお手伝い。



Quality & Management



安全・品質・環境活動

交通安全への取り組み

安全と安心は表裏一体。
「心の行き届いたまごころサービス」が
弊社の基本です。

- 安全大会・安全講習会(年6回)
- 省エネ運転・エコドライブ講習会
- 全社員運転記録証明書及びSDカード取得活動
- 地域交通安全活動の参加「安全・環境表彰」の実施
- 「優秀人質表彰」の実施
- 集団点呼の日々啓発活動
- 車両立会点検の実践
- 各種の安全に関する外部講習会への参加

ゴールが無い安全・品質教育
お客様への最大の品質貢献は無事故

品質への取り組み

品質＝人質(じんしつ)

品質づくりは人づくり。
社員が育つ社風を醸成し、一人一人が力を発揮できる
環境づくりをしています。

- 社内スローガンは「品格ある魅力的な社会人になろう」
- 技術や技能ではなく、「誠意」を大切にできる人材を評価
- 「品質＝人質(じんしつ)」を旗印に、たゆまぬ努力を継続

環境への取り組み

物流に関する各分野で、地球環境保全のため、
環境負荷を低減できる環境活動を行っています。

- エコドライブによる温室効果ガス排出量の削減
- 太陽光発電等自然エネルギーの積極的な導入
- 環境負荷低減型車両や自然冷媒を利用した最新型冷凍機械の積極的な導入
- 会社構内・周辺部の環境美化活動



会社概要

創設	業立	昭和38年10月1日 昭和48年4月2日
代表者	代表取締役	吉田雅弘
資本金		4,000万円
設備	倉庫、屋内作業場	社有 6,630坪 倉庫特徴：5温度帯(暖房、定温、常温、冷蔵、冷凍) 保税蔵置場、パンスロープ
敷地		31000坪
保有車両		増Tウイング車、大型ウイング車、中型ウイング車 ユニック車、大型冷蔵ウイング車、大型冷凍バン車 中型冷凍バン車、1.5T～4Tフォークリフト
取引銀行		東邦銀行、日本政策金融公庫、大東銀行、須賀川信用金庫
主要取引先		東レフィルム加工、TBK、ランテック、フードレック、他220社
主要取扱貨物		自動車部品、フィルム、樹脂、冷蔵・冷凍食品、日用雑貨、農産物など
関係会社		株式会社茜精密工業、福陽ガス株式会社 吉田産業株式会社、株式会社日畜フード
提携運送会社		約50社

認証・許可

- ISO 9001
- ISO 14001
- 安全性優良事業所（Gマーク）
- 保税蔵置場（横浜税関小名浜税関支署）

事業内容

- 一般貨物自動車運送事業
- 自動車運送取扱事業
- 倉庫事業
- 国内・国外梱包事業、輸出入代行業務
- 物流全般に関わる一括代行業務
- 上記物流に付帯する一切の業務

会社経歴

昭和9年4月	弊社前身の会社である泉郷運送株式会社設立
昭和19年9月	泉郷運送株式会社が戦争動乱による国策により日本通運株式会社に吸収
昭和38年10月	日本通運株式会社郡山支店川東・泉郷営業所の通運委託業務受託
昭和45年10月	国鉄東北本線須賀川駅構内で通運委託業務受託
昭和48年4月	一般区域貨物自動車運送事業免許取得営業開始
昭和50年8月	家畜飼料プラント新設（40トン、その後240トンまで拡張）
昭和51年2月	自動車運送取扱事業認可取得、限定通運事業免許取得（郡山ターミナル駅）
昭和53年4月	本社移転（須賀川市）現在に至る、倉庫500坪購入
昭和53年6月	資本金1,400万円に増資
昭和61年3月	資本金2,000万円に増資
昭和62年3月	本社事務所新設、自動車分解修理工場（認証）開設
平成2年10月	営業倉庫認証取得
平成2年12月	暖房倉庫150坪改築
平成4年10月	株式会社へ組織変更及び増資、新資本金4000万円
平成5年4月	冷凍・冷蔵小口多頻度物流システムスタート 吉田孝二（現顧問）が代表取締役就任
平成5年12月	冷凍冷蔵倉庫330坪増設
平成10年10月	定温・冷蔵倉庫230坪増設
平成11年6月	多目的倉庫（冷凍・冷蔵・定温・常温）984坪増設
平成14年5月	ISO9001（品質）、ISO14001（環境）同時認証取得
平成15年5月	冷凍冷蔵自動車倉庫250坪増設
平成15年7月	倉庫360坪増設
平成16年5月	保税蔵置場（冷凍・冷蔵・定温・常温）330坪認可取得
平成18年10月	西白河郡矢吹町にだいわ運送と共同による矢吹共同物流センター（敷地3,000坪、倉庫1,000坪）開設
平成18年4月	冷凍冷蔵自動車倉庫100坪、冷蔵荷捌き室70坪増築
平成19年4月	岩瀬郡鏡石町に鏡石倉庫開設（倉庫800坪）
平成20年11月	鏡石倉庫に新倉庫増築（移動ラック300坪）
平成22年4月	吉田雅弘（現社長）が代表取締役就任
平成25年12月	本社C倉庫に暖房設備（110坪）新設し、暖房倉庫は既存の本社A倉庫（150坪）と合せて、260坪に増加
平成26年6月	冷凍事業部「第2センター」稼働開始 建築面積1,339㎡（405坪）・延床面積1,800㎡（545坪）
平成26年9月	須賀川東部運送太陽光発電所（発電出力199kw）稼働開始
平成26年12月	安全性優良事業所（通称：Gマーク）認定取得
平成27年3月	須賀川東部運送太陽光第二発電所（発電出力50kw）稼働開始
平成27年9月	本社地区一般事業部B倉庫の一部（250坪）を低温倉庫に改築
平成29年4月	鏡石倉庫の隣接地5,000坪取得
平成29年12月	自家用給油施設（第二給油所96KL）増設
平成31年	鏡石物流センター地内に新倉庫（C棟）新設竣工（予定） （平成30年12月現在）

ACCESS



かけがえのない故郷 福島県須賀川市



須賀川牡丹園（発祥250年）
昭和7（1932）年に国の名勝に指定され、約10haの園内には、200年を超える在来古木をはじめ、290種、7000株の牡丹が大輪の花を咲かせます。



松明あかし（日本三大火祭り）
若者が重さ3トンもの大松明を担ぎ五老山へ。一大戦国絵巻を再現した伝統行事は、日本三大火祭りのひとつにこそえられている勇壮な炎の祭典です。



釈迦堂川花火大会
須賀川の夏の風物詩。約1万発もの大輪の花火が夜空で美しさを競いあう花火大会はもちろん、幻想的な灯ろう流しも行われ、毎年30万人もの観客でにぎわいます。



円谷幸吉メモリアルマラソン大会
昭和39年東京オリンピックマラソン競技で銅メダルに輝いた須賀川市出身の円谷幸吉選手の偉業をたたえ、第二の円谷選手育成を目指しています。



本社・一般事業部
〒962-0724 福島県須賀川市田中中字念仏坦69
TEL:0248-79-2161 FAX:0248-79-4332
冷凍事業部
〒962-0724 福島県須賀川市田中中字念仏坦36
TEL:0248-79-4701 FAX:0248-79-4703

- 東北自動車道
矢吹ICより車で25分（一般道経由）・須賀川ICより車で20分
- あぶくま高原道路
玉川ICより車で5分・福島空港ICより車で5分
- JR東北本線
須賀川駅より車で15分 福島空港より車で5分



鏡石物流センター
〒969-0400 福島県岩瀬郡鏡石町池の台185-1
TEL：0248-92-3318 FAX：0248-92-3338
●東北自動車道
矢吹ICより車で15分・鏡石PASマートICより車で10分
須賀川ICより車で15分



矢吹共同物流センター
〒969-0211 福島県西白河郡矢吹町北町238
TEL：0248-41-2117 FAX：0248-41-2118
●東北自動車道 矢吹ICより車で5分